

令和4年度 小規模保育所えん 自己評価表

平均点数

よくできている：3

ほぼできている：2

努力が必要：1

1章 総則		
1	保育園は入所している子供の最善の利益を考慮し、心身ともに健やかに育てる責任があることを理解していますか？	2.8
2	「保育の目標」に基づいて保育を行っていますか。	2.5
3	こども一人ひとりの人格を尊重して保育を行うとともに保育者自らの人間性や専門性の向上に努め、豊かな感性と愛情を持って保育をしていますか。	2.7
2章 子どもの発達		
1	乳幼児期は、生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われる時期であることを理解して実践していますか。	2.7
2	こどもの発達は豊かな心情・意欲・態度を身につけ新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか。	2.7
3	こどもの発達の特性や発達過程を理解し、発達の連続性に配慮して保育をしていますか。	2.5
3章 保育の内容		
1	保育の内容は目標を具現化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」から構成されていることを理解していますか。	2.5
2	保育所保育は、「養護」と「教育」が一体となって展開されることに留意していますか。	2.3
3	養護とは、こどもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育者が行う援助やかかわりのことであり、教育は子供が健やかに成長し、その活動が豊かに展開されるための発達の援助であることを理解していますか。	2.7
(1) 養護に関わるねらい・内容（生命の保持及び情緒の安定）		
1	朝の健康観察を丁寧に行ったり、一人ひとりの平常時の健康状態や発育及び発達状態を的確に把握していますか。	2.2
2	こどもの特性や発達過程を踏まえ、常に生活で安全・安心な保育環境を心がけていますか。	2.3
3	こどもとの暖かなやりとりやスキンシップを常に心がけ、こどもの心の安全につなげていますか。	2.8
4	保育士たちの温かい受容的な雰囲気やかかわりがこどもの自信や自己肯定感をはぐくむことを理解して保育をしていますか。	2.7
5	「早くしなさい！」など急かす言葉を不必要に使わないで、一人ひとりの発達過程に合わせた対応を心がけていますか。	2.3
6	「だめ！」「いけません！」など制止する言葉を不必要に使わないようにしていますか。	2.2

(2) 教育に関するねらいと内容		
1	散歩や園庭など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。	3.0
2	保育者等が率先して体を動かすなど、こどもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか。	2.5
3	食事の前や排泄の後の手洗いを励行する等、清潔の習慣が身につくように援助していますか。	2.8
4	こどもが見通しをもって意欲的に行動できるようにするとともに、快適に生活するための約束事をわかりやすく伝える工夫をしていますか。	2.0
5	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日頃から話していますか。	2.2
6	つまづきや葛藤、けんかななどをこどもの育ち（発達）に欠かせないものとしてとらえ、対処していますか。	2.5
7	困っている友達のことを心配する等、思いやりを持てるよう援助していますか。	2.3
8	保育者はこどもにとって最も身近な人的環境であるとともに、保育者のすべての言動が子どもにとってのモデルになっていることを常に意識していますか。	2.2
9	園生活の中で順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるように、丁寧に説明していますか。	2.3
10	こども同士が力を合わせて取り組む姿や協力して遊びを発達させていく姿を十分に認め、手段意欲を高める関わりをしていますか。	2.0
11	子ども同士が思ったことを、相手に伝えたり、相手の思いにも気付けるように援助をしていますか。	2.3
12	身近な自然（虫や植物など）に関心を持てるよう働きかけを行っていますか。	2.7
13	身近な自然現象に触れ、「どうして？」や「なぜ？」といった疑問に対して、一緒に調べたり考えたりしていますか。	2.2
14	身近な自然を通して、その美しさや不思議さなどに気づくことができるようにしていますか。	2.3
15	毎日の生活の中で図形や数量、前後左右、遠近等の位置の違いや時刻などについて関心が持てるような環境構成に配慮していますか。	1.8
16	信頼できる相手に伝えたい、わかってもらいたいという気持ちが発話を促すことを理解し、子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉かけをしていますか。	2.3
17	あなたは子どもが、分からない事を尋ねたり、楽しい経験を話すなど、安心して話せる雰囲気を作っていますか。	2.5
18	子どもが絵本や物語の内容と自分の経験を結び付けたり、想像を巡らせるよう、読み方を工夫していますか。	2.5

19	「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように保育をしていますか。	2.3
20	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、心地よさを感じる機会を作っていますか。	2.3
21	様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気づき、心地よさを感じる機会を作っていますか。	2.2
22	はさみなど色々な道具の使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり見守ったりしていますか。	2.2
(3) 乳児保育		
1	室内の温度や湿度調整、換気チェックをしていますか。	2.8
2	オムツ交換時は、優しく声をかけながら行っていますか。	2.8
3	授乳は抱いて、目を合わせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと行っていますか。	2.3
4	一人ひとりの生活リズムに合わせて、睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか。	2.7
5	しぐさや声、動きを介して発する欲求を察知し、タイミングよく暖かな応答的な関わりをしていますか。	2.3
6	一人ひとりの育ちやその日の様子など、職員間で連携をとり、職員全体で見守る体制ができていますか。	2.5
7	離乳食については、家庭と連携を取りながら進めていますか。	1.8
4章 保育の計画及び評価		
1	園の保育理念・保育目標・保育過程などを理解していますか。	2.2
2	指導計画のねらいや内容を保護者にわかるように説明できますか。	1.5
3	指導計画は必ず保育過程に基づいて作成していますか。	2.4
4	年間・月案などの長期的な指導計画と関連させ、こどもの生活に即したデイリープログラムなどの指導計画を作成していますか。	2.4
5	行事は、その意義を十分に検討した上で、指導計画に組み入れていますか。	2.4
6	保育計画（年・月・週）が実際の子どもの姿、心情・意欲・態度に合っているか自己の保育を振り返り、反省・評価をしていますか。	2.6
7	あなたの指導計画の反省・評価は次の指導計画に反映できるものとなっていますか。	2.2
8	その日にあった出来事や気になる子供の様子などを、その子どもに関わるほかの職員と共有していますか。	2.7
5章 健康及び安全		
1	子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人ひとりの保育に生かしていますか。	2.7
2	身長・体重などの定期的な計測および健康診断の結果を保護者に伝えていますか。	2.6

3	こどもが活動しやすいように、その都度保育室の換気や温度・湿度に配慮していますか。	2.7
4	こどもが危険な場所、危険な遊びがわかり、安全に気を付けて行動するよう指導していますか。	2.3
5	子どもが落ち着いて食事やおやつを楽しめるように雰囲気作りなど工夫していますか。	2.5
6	自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つよう心がけていますか。	2.3
7	食物アレルギーの子供に対して、家庭と連携しながら除去食などの配慮をしていますか。また、誤食の予防対策として常にマニュアルに沿った対応をしていますか。	2.8
8	あなたは保護者が子育ての悩みや心配事など安心して話せる存在になるよう心がけていますか。	2.4
9	あなたの保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受け止めようとしていますか。	2.4
10	こどもたちが給食を偏りなく食べることができるよう働きかけを行っていますか。	2.5
11	食べることが楽しいと感じられる雰囲気づくりや食べる達成感を持てるような声掛けを行っていますか。	2.7
12	給食を作る様子を見る機会や給食調理員との交流を持っていますか。	2.5
6章 保護者に対する支援		
1	送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか。	2.8
2	一人ひとりの保護者と必要に応じて個別に面談を行っていますか。	2.2
3	家庭との信頼関係が築けるような連絡ノートの書き方を心がけていますか。	2.5
4	保護者からの相談内容などを、担任ひとりの問題にしないで、園全体で受け止めようとしていますか。	2.6
5	以上を通じて、保護者とのコミュニケーションが十分とれていると思いますか。	2.6
7章 職員の資質向上		2.0
1	職員会議などでは、子供の最善の利益を尊重して発言していますか。	2.8
2	園の内外における研修・研究活動及び自己研鑽により専門性を高める努力をしていますか。	2.4
3	同僚のそれぞれの役割、あなたが果たす役割を理解していますか。	2.5
4	あなたは、創意工夫を惜しまず、遊びや意欲をもって保育をしていますか。	2.3

8章 デイサービスとの交流について		
1	デイサービスとの交流の機会を持っていますか。	
2	子どもたちが自然に利用者の方々と交流できるよう橋渡しや声掛けを行っていますか。	2.7
3	保育者自らが多様な価値観を持ち、保育に当たるように心がけていますか。	2.3
★その他		
1	毎日笑顔で子どもや保護者、同僚に接するように心がけていますか。	2.7
2	子どもとのよく遊び、一緒に楽しんでいきますか。	2.8
3	子どものこと、クラスの様子や出来事、保護者の様子など、適宜園長に報告・連絡・相談をしていますか。	2.7
4	子どもの発達に合った手作りおもちゃなど、創意工夫を惜しまず、保育に取り入れていますか。	1.6
5	子どもの名前はニックネームでなく、「〇〇くん」「〇〇ちゃん」など丁寧な呼び方をしていますか。	2.3
6	子どもの個人情報を適切に扱うとともに、園内で知りえた事柄に対して、守秘義務を遵守していますか。	2.8
7	子どもの自発性や発想を大切に、子供が主体的に活動できるよう、適切な援助や環境構成を心がけていますか。	2.2
8	専門職の遊びの時間を持っていますか。	1.5